

## 公立保育園等で「おむつのサブスク」を導入

－園児・保護者・保育士「三方よし」のサービスを開始します－

燕市では、子育て環境のさらなる充実に向け、「おむつ定額制サービス（サブスク）」を市内の公立保育園・こども園で10月1日から導入します。保護者は、毎月定額の利用料を支払うことでおむつが直接保育園等に届くため、名前の記入や持参の手間がなくなります。また、定額で何枚でも使用可能となるため、保育士も枚数を気にせず園児の快適さを優先しておむつ交換が行えるとともに、園児ごとのおむつ管理の負担も減るなど、保護者・園児・保育士「三方よし」のサービスとなっています。

### 【公立園おむつの定額制サービス（サブスク）概要】

1.導入日：10月1日（火）

2.導入施設：市内の公立保育園、こども園  
13施設

3.利用対象者：導入施設に通う園児の保護者  
（希望者のみ）

4.サービス名：おむつカンパニー

（実施事業者…株式会社ブリッジウェル）

5.料金プラン：税込2,290円/月

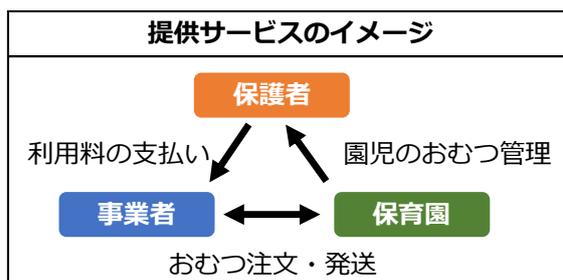
※10・11月はお試し期間として無料でご利用いただけます。

6.使用おむつ：エリエール「グリーン」（大王製紙株式会社）

7.導入効果：

- ・保護者…おむつに名前を記入する手間がなくなり、登園準備時間が短縮され、時間にゆとりができます。
- ・園児…何枚使用しても定額であるため、園児の快適さを優先したおむつ交換が可能となり、かぶれなどの肌トラブルの減少が期待できます。
- ・保育士…園児ごとのおむつの管理が減り、ゆとりができます。

8.その他：サービスには、おしりふきも含まれます。



本件についてのお問い合わせ先  
こども政策部 こども未来課：大坂  
電話：0256-77-8222（直通）